



学び、習得し、この道を歩きなさい

スワミ・イーシュワラーナンダ

2020 年のアクシャヤ・トゥリティヤを祝う「シュリー・グル・ギーター」の朗唱

2020 年 4 月 25 日 土曜日

ナマステー。

ようこそ。

私たちは、ここシッダ・ヨーガ・ユニバーサルホールにいて、グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダと共に、「テンプルの中にいなさい」のサツァングに参加しています。このサツァングは、バガヴァーン・ニッテヤーナンダ・テンプルからライブ動画配信されています。ご存じのように、グルマーイはこれらのサツァングのために、美しいタイトルをつけました。「テンプルの中にいなさい」

私の名前は、スワミ・イーシュワラーナンダです。私はシッダ・ヨーガの僧で、シッダ・ヨーガ瞑想ティーチャーです。アクシャヤ・トゥリティヤというこの吉兆な日に話をし、そして皆さん全員とつながることができて、とても幸せです。ユニバーサルホールでのライブ動画配信の冒頭で、皆さんは 2020 年のグルマーイのメッセージのアートワークを注意深く観察し、それに没頭したことでしょう。アーシュラムの上に広がる輝かしい空と共に、シュリー・ムクターナンダ・アーシュ

ラムの自然を垣間見る機会を持ちました。そしてバデ・バーバの輝く姿のダルシャンを受け取りました。

このサツァングで、私たちはバガヴァーン・ニッテヤーナンダにプージャを行うグルマーイとのダルシャンを持ち、その後皆で、吉兆さの具現であり、美と富、そして豊かさの女神であるマハーラクシュミーをたたえ、「マハーラクシュミー・ストートラム」を歌いました。皆さん全員がシッダ・ヨーガの道のウェブサイトを訪れていてくれるといいと願っています。とりわけ、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムの時間で昨日の夕方以降に訪れたなら、インドのカレンダーであるパンチャーンガによると、今日はアクシャヤ・トゥリティヤという、1年のうちで3日半ある最も吉兆なうちの1日であると考えられている、ということを読んだでしょうから。

シッダ・ヨーガの道のウェブサイトの情報を読んで覚えていると思いますが——今日は、昼も夜も、あらゆる瞬間がこの上なく吉兆であると考えられています。そして、私はアクシャヤ・トゥリティヤについて読んだ後、一日の終わりを迎えようとしているかあるいはすでに終えているアジア環太平洋の皆さんは、一日を通してこの機会を祝い、その吉兆さを覚えている力を与えられたと感じたに違いないと、想像しました。

私たちはテンプルの中にいます。私たちはバガヴァーン・ニッテヤーナンダとグルマーイ・チッドヴィラーサーナンダの面前で、ユニバーサルホールからライブ動画配信されている「テンプルの中にいなさい」のサツァングに参加しています。

シッダ・ヨーガの道では、

グルは教える。弟子は学ぶ。

グルは英知を授ける。弟子は英知を吸収する。

グルは語る。弟子は熟考する。

グルは道を示す。弟子はその道を歩く。

グルは指示を与える。弟子は習得する。

グルは真理を明らかにする。弟子はその本質を受け入れる。

グルはサツァングを与える。弟子はサーダナーを行う。

グルは神の恩恵を授ける力である。弟子は、グルの恩恵という傘の下で自らのサーダナーによって、解放を体験する。

グルマーイがどのように教え、彼女の弟子がどのようにその教えを心から学び、実践するかという体験を伝えたいと思います。1月3日の夕方、グルマーイは、ライブ動画配信でオーストラリアとニュージーランドとサツァングを行いました。オーストラリアは、何カ月にもわたって山火事による痛ましい被害に遭っていたため、オーストラリアに、そしてオーストラリアの人々や動物たちに彼女の恩恵と祝福を与えるためでした。このサツァングは、グルマーイが「スウィート・サプライズ（嬉しい驚き）」で、2020年のメッセージ、「アートマー・キー・プラシャーンティ、大いなる自己の平安」を与えたすぐ後に行われました。

私はこのサツァングの話し手でした。ある時点で、私が話している最中に、グルマーイが私の話に何か言い足しました——これまで何回もそうやってきたように。しかし、この時私は、話し手としてやるべきことの判断を誤って、席に戻りました。グルマーイは、数秒話し、私が話を続けることを期待して、私がそれまで立っていた場所に目をやりました——しかしその時、そこに

は誰もいませんでした！ その代わりに、私は椅子に座って、完全にくつろぎ、幸せそうに見えました。グルマーイはカメラを見つめながら、私に話しました。オーストラリアのすべての人が聞き入っていました。「スワーミ・イーシュワラーナダ、このような試練の時には、義務を果たし続けなさい。座っている時ではありません。あなたが持っている知識を示す時です。先を続けなさい」

すぐさま、私はサツァングの話し手としてのセーヴァーの役割を再開しました。そして、それは素晴らしいサツァングでした。オーストラリアのすべてのシッダ・ヨーギたちは、彼らが必要としていたものを感じ、受け取りました。

まさにその夜、サツァングの後、私はあるオーストラリアのシッダ・ヨーギからメールを受け取りました。彼女は、ニューサウスウェールズ州の地域で、火災の拡大状況についての緊急通信を任されていました。火災を見つけるや否や、すぐに消防当局と被害を受ける地域の全員に連絡をするのが彼女の責任でした。彼女は非常に厳しい立場にいました。

さて、休憩時間中に、このシッダ・ヨーギは数分時間を取って座り、グルマーイとのライブ動画配信を見ていました。グルマーイが、「スワーミ・イーシュワラーナダ、このような試練の時には、義務を果たし続けなさい。座っている時ではありません」と言ったのを聞いた瞬間、彼女はグルマーイが直接自分に話していると感じました。彼女はこの言葉をグルマーイから自分自身に向けられた教えと捉えました。そこで、彼女はスマートフォンを切り、デスクに戻ると、火災に関するニュース速報を伝える態勢を取りました——それが彼女の仕事であり、義務でした。そして、彼女はとても充実感を覚えました。彼女はグルマーイの教えを生活の中で実行したのです。

シッダ・ヨーガの道では、グルマーイの弟子たちは、グルマーイが言うことは1人の個人のためだけではない、ということを知っています。たとえ、グルマーイがある特定の人に話し掛けているとしても、グルマーイの話はすべての人にとっての教えと英知を含んでいます。

オーストラリアのこのシッダ・ヨーギが私に、彼女の話を伝えてくれたことをとても光栄に思いました。それは、グルマーイに奉仕するためにここにいて、シッダ・ヨーガの道に従うために目覚めていて、誰かが私の支援を必要とする時にその場にいるという私の決意を強めてくれました。現在の世界状況は、人々の生活が根底から覆されていることを物語っています。人々は、コロナウィルスのまん延に苦しんでいます。それは世界中に広がり、明確な終わりが見えません。そして世界はこの不可解な問題でひどく分裂しています。

けれども、シッダ・ヨーガの道にいる人々には、所定の場所に避難するという新しい生き方や新しい養生法に適合すると同時に、命の救済となるシッダ・ヨーガの教えを実践し、私たちのサーダナーを前進させるという継続する熱意があります。思うに、この瞬間、私たちは物理的には離れていますが、グルマーイの恩恵によって、私たちは常に心の中でつながっていることを理解しています。そして、「テンプルの中にいなさい」のサツァングに参加した多くの人が、実際、離れているという感覚はまったく無いと話しています。



シッダ・ヨーガ瞑想ティーチャーとして、私は、人生の潮流がどのようなものであれ——静かだろうと騒々しかろうと、耳に心地よいものだろうと耳障りなものであろうと、満足のいくものであろうと心をかき乱すようなものであろうと——あなたが充実した人生を生きるために、どのようにシッダ・ヨーガの教えを学び、シッダ・ヨーガの実践を強化しているかに、大変興味があります。

要点はこうです。シッダ・ヨーギとして、あなたは自分のサーダナーの成果にアクセスできるべきです。何人かのシッダ・ヨーギたちが話してくれたのですが——彼らは、周りのすべてのことが殺気立ち、あらゆる人が激昂している時に、自分自身の中心とつながり続け、平穏を体験する能力を持っていることに気づいたそうです。

このサツァングで、あなたが聞いた教え、行った実践、そして受け取ったダルシャンについて振り返る時間を取ることをお勧めします。もしあなたが、サーダナー・サークルやスタディー・グループに入っているなら、自分自身のサーダナーを強めるために、互いに洞察や理解を分かち合い、互いに支え合ってください。分かち合いをしている際に、時々、突然、「なるほど！」と思う瞬間があることがわかるはずです。あなたは、自分自身の体験により深く入り、同様に、他の人たちの役にも立つことができます。もちろん、自分の世界にはたくさん話すことがありますが、言わせてください——自分自身のサーダナーの体験を話すほど良いことは、他にありません。

グルマーイ、あなたの面前で、あなたと共に、バガヴァーン・ニッテヤーナンダの面前で、彼と共に、アクシャヤ・トゥリティヤをお祝いできて私たちはとても幸せです。彼のテンプルで、あなたのアーシュラムで、アクシャヤ・トゥリティヤをお祝いできて私たちはとても幸せです。

シュブ・アクシャヤ・トゥリティヤ！

